

・テープシューターってどんなもの？

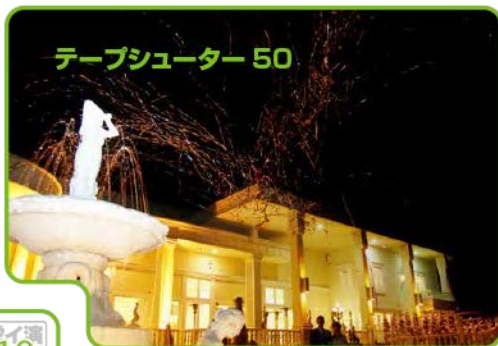
コンサートファンタジーと同様の点火機材を使って、大音量と共にメタルテープが発射される迫力満点の電気点火式クラッカーです。テープの色（金・銀）2種類、発射のタイプ2種類の全4種類をご用意しています。発射のタイプはテープが筒側に固定されていて、発射後テープが飛散しないテープシューター 20 と、飛散するが本数が多く派手なテープシューター 50 の2種をご用意しています。いずれも点火ボタンを押すと同時にジャストタイミングで発射されます。

丸い囲みの部分の紐で中のテープが固定されているテープシューター 20 (左) とテープシューター 50 (右)



・テープシューターってどんなシーンに提案するの？

- ・ 迫力のある音量と光を受けてキラキラと輝くメタルテープはスイッチ一つでジャストに発射できますのでお開きやシーンの締めくくりにお使い顶きやすい商品です。
- ・ テープが固定式の 20 は散らかったり、物に引っかかったりしませんので、ロケーションを選ばずにお使い顶けますので、屋内（ある程度の天井高が必要）はもちろん、天候に影響を受けず屋外でご使用頂く事も可能です。
- ・ テープが飛散しますが 50 はとにかく見た目が固定式より派手です。当然ながら固定されていない分高く遠く迄テープの広がりを見せますので、演出効果は圧倒的に 50 の方が優れていますが、発射できるロケーションはその分限られます。

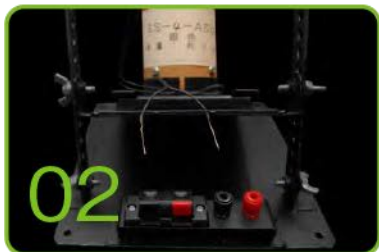


・ 設置の手順 (20・50 共通)

01. 最初にテープシューターの固定台を組み立てます。固定台の上半分が可倒式になっています。(発送中は閉じてあります) 蝶ネジ 4 つを緩め、上 2 つを完全に外しステーを立て固定台の角度を決めた後に、ステーごと固定します。**角度の決め方は「発射する方向に人やゲストがいるかどうか」**によって変わります。人のいる方向へ発射せざるを得ない場合は噴射口を高く(固定台の角度を立てる)設置して、発射した物が人に降ってくるように設置します。**(直接当たらないようにする)**



02. 発射台の角度が決まれば、テープシューター本体の固定と結線になります。固定台のレール部分にテープシューターをスライドさせて固定します。テープシューター本体の脚部分を固定台のレールが押さえるようになっていますので、差し込むだけでセットできます。この時重要になるのが、右の写真のように**「結線時左右の銅線が触れないように被覆コード部分をしっかり開く事」**です。コードは納品時閉じていますので、ハサミ等で切り込みを入れて割るように離しておきます。



03. 次に右の写真、固定台の端子部分にテープシューター本体からの銅線をつないでいきます。黒と赤のレバーを押下げることで端子部分にそれぞれ穴が空きますので**「銅線部分のみ」**を穴に差し込み、レバーを離れた後被覆部分を持って軽く上に引っ張ります。こうする事によって端子内部のツメと銅線部分がよりしっかり結合し、電気が流れやすくなります。しっかり結線されているかの確認もふまえ必ずやって下さい。尚、コンサートファンタジー同様端子の極性はありません。



04. テープシューターと固定台のセットを発射本数分接続すれば、後は固定台とスイッチボックスをコードでつなぐだけです。やはりこちらの接続端子も赤と黒で色分けされていますが、花火側と同じく極性はありません。しっかりと差し込んだ後、ぐらつき等がないかを確認して下さい。スイッチボックスとのつながり方や、回路チェックの方法や手順はコンサートファンタジーと同じですので、3P 設置の手順、4P チェック回路の使い方を参照して下さい。



05. 05-1～05-4 は**間違った設置の代表例**です。設置の際に下記の4つは絶対にしないで下さい。

